

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成22年2月18日(2010.2.18)

【公表番号】特表2009-522657(P2009-522657A)

【公表日】平成21年6月11日(2009.6.11)

【年通号数】公開・登録公報2009-023

【出願番号】特願2008-548780(P2008-548780)

【国際特許分類】

G 06 N 5/04 (2006.01)

G 06 Q 10/00 (2006.01)

G 06 Q 50/00 (2006.01)

【F I】

G 06 N 5/04 5 7 0 A

G 06 N 5/04 5 5 0 J

G 06 F 17/60 1 7 0 A

G 06 F 17/60 1 5 0

【手続補正書】

【提出日】平成21年12月25日(2009.12.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

デジタルサイネージコンテンツを評価する正しい実験の計画に必要な情報を識別し、ユーザーに質問を提示し、前記質問が、前記必要な情報を提供する応答を引き出し、前記質問に対する応答をユーザーから受け取り、ユーザーの応答から前記必要な情報を抽出し、及びユーザーの応答から抽出された前記必要な情報に基づいて、前記正しい実験を計画することを含む、コンピュータにより実施される方法。

【請求項2】

前記正しい実験の計画が、ユーザーの応答から抽出された情報に基づく前記デジタルサイネージコンテンツのためのスケジュールの決定を含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記スケジュールの決定が、ユーザーの応答から抽出された情報に基づく前記デジタルサイネージコンテンツのための1以上のプレイリストを決定することを含む、請求項2に記載の方法。

【請求項4】

前記スケジュールの決定が、ユーザーの応答から抽出された情報に基づく前記デジタルサイネージコンテンツのための1以上の会場の決定を含む、請求項2に記載の方法。

【請求項5】

正しい実験の計画に必要な情報を識別し、ユーザーに質問を提示し、前記質問が、前記必要な情報を提供する応答を引き出し、前記質問に対する応答をユーザーから受け取り、ユーザーの応答から前記必要な情報を抽出し、及びユーザーの応答から抽出された前記必要な情報に基づいて、前記正しい実験を計画することを含む、コンピュータにより実施される方法。

【請求項 6】

前記必要な情報が、前記正しい実験に対する交絡変数もしくは確率変数のどちらか1つ又は前記交絡変数及び前記確率変数の両方に関連する情報を含む、請求項5に記載の方法。

【請求項 7】

前記正しい実験を実施することをさらに含む、請求項5に記載の方法。

【請求項 8】

ユーザーに質問を提示し、前記質問に対するユーザーの応答を受け取るように構成されたユーザーインターフェース、及び

前記ユーザーインターフェースと連結され、並びに、正しい実験を遂行するために必要な情報を識別するように、必要な情報をもたらす応答をユーザーから引き出す質問を生成するように構成されると共に、ユーザーの応答から前記必要な情報を抽出するように構成され、かつ、前記必要な情報を用いて前記正しい実験を計画するように構成された実験計画プロセッサを含むシステム。

【請求項 9】

前記正しい実験の性能を制御するよう構成された実験制御プロセッサをさらに含む、請求項8に記載のシステム。

【請求項 10】

前記正しい実験によって生成された実験データを分析するよう構成された分析ユニットをさらに含む、請求項8に記載のシステム。